

北陸・北関東ブロック指導者研修会

桜の季節、越後高田の桜もほころび始めました。皆様にはご清祥のこととお喜び申し上げます。

すでにご連絡を差し上げているところですが、去る2月10日の第1回POTT研究会(広島)での全国にPOTTの考え方とスキルを伝播しようというムーブメントを受けて、早速、下記の通り、北陸・北関東ブロックでPOTT指導者研修会を企画いたします。実習室の定員があり、内容的にも少数精鋭で濃く、と考えておりますが、お知り合いの方のご参加も大歓迎です。是非、皆様のご参加をお待ちしております。

北陸・北関東ブロックと冠しましたが、固まっているものではなく、かなり緩やかなつながりです。この機会に近郊の関心を持つ看護職を中心にあつまり、親交を深め、自身のPOTTのスキルの深化と伝承スキルを身につけたいと考え企画しました。みなさんは、きっと日ごろの業務の中で、現場で技術や思考を伝播する難しさを感じておられると思います。食事時のポジショニングも同様に、適切な方法を断片的にわかっている、すっきりとはできない、自身が確実に理解できていないものを自信を持って進めることはできない、などの悩みをお持ちのことと思います。ポジショニングは食事だけではなく口腔ケアをはじめ、レクリエーション時やリハビリテーション時など対象者の活動を進めていくときの基本となる技術です。この技術をしっかりと理解し身につけることが現場の看護の質向上のためにきっと寄与すると考えております。ご賛同の皆様のご参加により、この会が有意義となることを祈念しております。

2018年3月31日 POTTプロジェクト北陸ブロック世話人
新潟県立看護大学老年看護学准教授 原等子

記

テーマ ポジショニングで食べる喜びを伝える POTTプロジェクト
POTTスキルを伝承する方略を考える

講師 迫田綾子先生 日本赤十字広島看護大学特任教授、POTTプロジェクト代表

協力 新潟県立看護大学チーム老年

日時 2018年4月28日(土) 10:45~16:00

場所 新潟県立看護大学 基礎看護学実習室(えちごトキメキ鉄道高田駅からバスで10分県立看護大前下車)

定員 30名

参加費 3000円(昼食込、講師謝金等、資料代 手弁当の会です協力者も皆で供出します)

参加時の留意事項

服装 軽装で動きやすい恰好でお出ください

持ち物 室内履き、スプーン、バスタオル、タオル各1

当日の流れ

11:00 開会 講師紹介 講師迫田先生より「POTTプロジェクト 基本スキルと伝承ツリー」

12:00 昼食 (迫田先生の話聞いて、「食べる」を考えながら食べてみよう)

13:00 演習デモンストレーション 「POTTスキル ベッド上と車椅子の基本姿勢の作りかた」

15:30 まとめ・質疑応答

16:00 終了予定(会場を17時までに撤収・原状復帰する必要があります。余裕のある方は是非お手伝いをお願いいたします)

申し込み方法

下記連絡先まで、参加者名、所属(役職)、連絡先、懇親会の参加有無等を記してお申込みください。

終了後、17時より高田駅前のアートホテル レストラン妙高にて懇親会をご用意しております。ご参加いただける方はご予約ください。

以上



事務局

北陸ブロック新潟事務局 新潟県立看護大 原

新潟県上越市新南町240 県立看護大内 025-526-1164(T/F)

メールアドレス naohara@niigata-cn.ac.jp

参考文献 迫田綾子編著：誤嚥を防ぐポジショニングと食事ケア、三輪書店、2013。

ホームページ POTT研究会 <http://pott-program.jp/index.html>

POTT プロジェクト 北陸・北関東ブロック指導者研修会
参加申込書

参加者氏名	
ご所属	
役職（ご専門）	
連絡先	メールアドレス 電話番号
食物アレルギーの有無	あり・なし (有の詳細)
懇親会参加	する・しない
備考 当日の交通手段等で遅刻の可能性などがあれば事前にお知らせください	

Mail: naohara@niigata-cn.ac.jp

FAX: 025-526-1164